

2016年の経済政策

田中 修

はじめに

習近平総書記は12月10日、中南海で党外人士座談会を、12月14日に党中央政治局会議を開催し、2016年の経済政策を検討した。本稿では、会議で議論された内容のうち、2016年の経済政策に係る部分の概要を紹介する。

1. 党中央政治局会議（12月14日）¹

2016年の経済政策に係る部分は以下のとおりである²。

今年に入り、党中央・国務院は団結して全国各民族・人民を率い、経済発展の新常態に積極的に適応し、各種重大リスク・試練に適切に対応し、経済社会発展の主動権をしっかりと把握して、経済建設・政治建設・文化建設・社会建設・生態文明建設・党の建設を推進し、重大な進展を得た。

わが国の経済運営は総体として平穏であり、安定の中で前進し、安定の中で良好であり、今年の主要な目標・任務を達成した³。このことは、第12次5ヵ年計画を勝利のうちに手舞いし、円満に終止符をうち、第13次5ヵ年計画期間の順調なスタートと、2020年までに小康社会を全面的に実現するという社会奮闘目標のために、堅実な基礎を打ち固めた。

2016年は、小康社会の全面的実現の決勝段階のスタートの年であり、経済政策をしっかりと行うことは十分重要である。

18回党大会・3中全会・4中全会・5中全会精神を全面的に貫徹し、経済政策に対する党の指導を強化・改善し、国内・国際の両大局を統一的に企画し、「五位一体」⁴の総体的配置と「4つの全面」⁵戦略配置の要求に基づき、イノベーション・協調・グリーン・開放・共に享受という発展理念を牢固に樹立・貫徹実施し、経済発展の新常態に適応しなければならない。改革開放を堅持し、安定の中で前進を求める総基調を堅持し、安定成長・構造調整・民生優遇・リスク防止を堅持しなければならない。マクロ政策を安定させ、産業政策

1 新華網北京電 2015年12月14日。

2 会議はほかに、都市政策や1人っ子政策の見直し等についても議論している。

3 ゴチックは筆者。

4 経済建設・政治建設・文化建設・社会建設・生態文明建設・党の建設を一体的に推進すること。

5 小康社会の全面的実現、改革の全面的深化、全面的な法に基づく治国、全面的な厳しい党の統治である。

を正確にし、マイクロ政策を活性化し、改革政策を実行し、社会政策で底固めをするという総体的考え方を実行しなければならない。**経済運営を合理的区間に維持し、構造改革強化に力を入れ、総需要を適度に拡大すると同時に、供給体系の質と効率を高めなければならない。**投資の有効性を高め、新たな発展動力エネルギーを早急に育成し、伝統的な比較優位を改造・グレードアップし、持続的な成長動力を増強し、わが国の社会生産力水準の全面的改善を推進し、第13次5ヵ年計画期間の発展の良好なスタートの実現に努力しなければならない。

2016年の経済社会発展は、キーポイントにしっかり取り組み、殲滅戦に打ち勝たなければならない。

イノベーション駆動戦略を深く実施し、大衆による起業・万人によるイノベーションを推進し、発展の動力・活力を増強しなければならない。

企業の優勝劣敗を積極かつ穏当に推進し、合併再編、破産・清算を通じて、マーケットクリーニングを実現しなければならない。

制度的取引コスト、企業の税・費用負担、社会保険料、財務コスト、電力価格、物流コスト等を含む、**企業のコスト低下を支援し、政策の組合せを打ち出さなければならない。**

不動産在庫を解消し、出稼ぎ農民の市民化加速を通じて、新市民の満足を出発点とする住宅制度改革を推進し、有効需要を拡大し、不動産市場を安定させなければならない。

有効な供給を拡大し、有効な投資の力の程度を維持し、不足部分の補充に力を入れなければならない。

金融リスクを防止・解消し、システミック・地域的な金融リスクを発生させない最低ラインを断固として守らなければならない。

改革開放を深化させ、行政の簡素化・権限の下方委譲、開放と管理の結合、サービスの最適化を引き続き深化させ、国有企業、財政・税制、金融、社会保障等の重要分野・カギとなる部分の改革を強化し、重大な牽引作用を備えた改革措置を推進しなければならない。

人民大衆の基本生活を確実に保障し、社会の調和・安定を維持しなければならない。

「シルクロード経済ベルト・21世紀海のシルクロード」建設にしっかり取り組み、国際生産能力協力を促進し、重大な模範的プロジェクトの実施にしっかり取り組まなければならない。

国内投資環境を改善し、外資企業の合法權益を保護し、知的財産権を保護しなければならない。

2. 党外人士座談会（12月10日）⁶

習近平総書記は、2016年の経済政策について、概要次のように述べた⁷。

この1年、我々は安定の中で前進を求めるといふ政策の総基調を堅持し、経済発展の新常態に積極的に適応し、経済社会発展の主動権をしっかりと把握し、経済建設・政治建設・文化建設・社会建設・生態文明建設・党の建設を推進し、重大な進展を得た。

今年の主要目標・任務を達成したことは、第12次5ヵ年計画を勝利のうちに手仕舞いすることとなった。第12次5ヵ年計画目標を実現したことは、わが国の経済実力・科学技術実力・国防実力・国際影響力を新たな段階へと推し上げた。このことは、我々が継続して奮闘・模索した結果である。

来年は、小康社会を全面的に実現する決勝段階のスタートの年であり、経済政策をしっかりと行うことは十分重要である。我々は、イノベーション・協調・グリーン・開放・共に享受という発展理念を牢固に樹立・貫徹実施し、経済発展の新常態に適応し、改革開放を堅持し、安定の中で前進を求めるといふ総基調を堅持し、社会生産力水準の全面的飛躍を推進する。

来年の経済社会発展、とりわけ構造改革の任務は、十分煩雑で荷が重い。戦略上は、我々は安定の中で前進を求め、テンポ・力の程度をしっかりと把握し、戦術上は、キーポイントにしっかりと取り組まなければならない。

（12月18日記）

⁶ 新華網北京電 2015年12月14日。

⁷ 党外人士の貢献・役割について述べた部分は省略する。